



令和4年8月29日

担当課	人づくり・県民生活部 スポーツ局スポーツ振興課
直通	092-643-3998
内線	2861・2862
担当者	中島・藤岡

## パピオアイスアリーナ再開に向け、県と福岡市が共同で支援 ～競技普及や選手育成の拠点として、再開に必要な改修費を補助～

- 設備老朽化により昨年7月から休館しているパピオアイスアリーナについては、競技団体や利用者からも存続を望む声が多くあり、署名やクラウドファンディングなど存続に向けた活動が積極的に行われています。
- このような中、県・福岡市では、西部ガスホールディングス、日本スケート連盟から、再開に向けた支援を要望されていました。
- その際、県から日本スケート連盟に対して、本施設を選手の育成・強化拠点として明確に位置付けることができないか検討を求めています。
- これに対し、日本スケート連盟から、本施設を選手育成の強化拠点に指定し、連盟の専任コーチによる強化練習会等を定期的に行う方針が示されました。  
本施設がトップアスリートの育成拠点となることは、スポーツ分野の人材育成を進める県の施策とも合致するものです。
- こうしたことから、県・福岡市が共同で改修費の一部を支援することとし、その費用を令和4年度9月補正予算に計上し、9月議会に提案します。
- 県では、今後再開が予定されるパピオアイスアリーナが、本県スポーツ振興の拠点となり、これまで以上に若い世代が世界に挑戦できる機会が増えることを期待します。

### 1. 事業概要

パピオアイスアリーナの再開に必要な施設改修に対する補助

#### (1) 対象経費

老朽化により使用不能となっているアイスリンク改修に必要な経費  
(リンク冷却システム工事、融氷対策工事)

#### (2) 予算計上額

123,313千円(補助対象経費 493,252千円の1/4) 福岡市と同額

※ 予算額を上限に、工事实績額の1/4を補助

### 2. パピオアイスアリーナの概要

- ・ 国際規格を満たし、観客席を有する九州唯一の常設リンクで、大会開催や競技者の育成拠点として重要な施設。

所有者	西部ガス都市開発株式会社
所在地	福岡市博多区千代1-15-30
開場日	1991年10月(平成3年)
仕様	アイスリンク 60m×30m ※国際規格
営業	通年 ※2021年7月(令和3年)から閉鎖中
大会実績	西日本フィギュアスケート選手権大会(2014年) 全日本フィギュアスケート選手権大会(1999年)等